



No.13

柏市政や柏市の出来事についてご報告します。

ボランティア募集!

山下洋輔新聞

柏市議

無所属

36歳

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。皆様のお力が必要です。この新聞を配布して下さる方を募集しています。ご近所だけでなく、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

2014年11月 1日

市議会議員は、どんな活動をしているか。どのような考えで、活動しているか。報告していきます。

○ 空き家対策 – 全国の自治体が直面する深刻な課題

空き家問題は、緊急の課題です。柏市でも、空き家は増えており、老朽化による家屋倒壊や犯罪の誘発、境界を越えて張り出す樹木や雑草など、隣接に居住する住民や通行される方々にとって大きな問題となっており、私のもとにも、空き家の近隣の住民の方からご相談を頂戴します。



日本では、中古住宅の活用が少なく、空き家を取り壊して更地にすると税負担が重くなり、空き家が増えていく制度になっています。活用か撤去を促す政策への転換が急務です。

その解決策として、「空き家バンク」など空き家の活用促進、「空き家トータルマネジメント」機関の設置、固定資産税の情報との照合、撤去・改善への優遇・補助を議会にて提案しました。その結果、市営住宅への活用が具体的に進むことに。その他の提案も、総合計画の中に盛り込んでいくとのことでした。

地域コミュニティのサロンや市民の活動拠点など、市民のためになる活用も期待されています。写真 住宅街の空き家を活用した、健康づくりと学びの場“プチカル柏の葉”

○ 国際バカロレア – 柏市内の小・中学校に導入を提案

これからは、価値観や文化・国籍の異なる人々と協力しながら、問題を解決していくための力が必要となってきます。知識を詰め込む教育だけではなく、「一生学び続けられる力」を育てていくための教育が求められています。今、そのような力を育む国際バカロレアの教育プログラムが、国でも推進されようとしています。

国際バカロレアとは、世界基準の教育プログラムで、国際的に認められている大学入学資格の1つです。

私は、文科省にも聴き取りに行き、このプログラムが、現状の教育を改善する突破口になり、市全体の教育水準を高めることになると確信しました。議会にて、柏市の小・中学校にも導入することを提案しました。

一部の私立校やインターナショナルスクールだけでなく、多様な子どもの集まる公立校に導入することにこそ意義があるのです。柏市の公立校で、国際バカロレアが導入されたら、まさに、教育先進都市と全国から注目を集めることになります。

山下洋輔のプロフィール 1978年4月生まれ。36歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。同大学院修士課程修了後、土浦日大高校にて教諭。早稲田大学大学院教育学研究科博士課程を単位取得後退学。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞

【家族】妻、長男（2014年生まれ）

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

柏まちづくり倶楽部開催（毎月最終木曜日 19時～）

参加ご希望の方は、ご連絡ください。連絡先は裏面に記載しています。

